

■ 9月定例会について

○会期：9月10日～10月14日(35日間)

○市長提出案件：37件、議員提出議案：5件

■ 市長提出案件について

補正予算が成立しました。 ～名古屋城整備検討調査など～

1 「平成27年度名古屋市一般会計補正予算（第1号）」

→ 賛成多数により附帯決議(強い要望・意見)を付して原案どおり可決

- 名古屋城天守閣の木造復元に向け、契約手法として技術提案・交渉方式を採用し手続きを進めるとともに、名古屋城の魅力向上策の検討調査を実施するものなどで、補正予算の金額は、3,800万円です。このほか、第3児童相談所建設の設計に係る債務負担行為(※)を定めるものです。

※債務負担行為…複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくもの

- 名古屋城天守閣のあり方については、7月1日の経済水道委員会において、当局から、今後もしっかりと説明しながら進めていくとの発言があり、委員長からも、改めて所管事務調査を開催するとの発言があったにもかかわらず、今回突如として、名古屋城天守閣の木造復元に向けた手続きを進める補正予算が提案されたことから、定例会においては、主に次の議論がなされました。

- 新たな市民アンケートの実施時期及び方法
- 寄付金募集の重要性に対する当局の認識
- 市民アンケートにおける市民負担の明示に係る考え方
- 整備に係る想定スケジュール
- 特別史跡名古屋城跡全体整備計画との整合性

- 本件は、自民党、民主党、公明党の3会派共同により、次の附帯決議(強い要望・意見)が提出され、賛成多数により附帯決議を付して原案どおり可決することに決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

- 1 名古屋城天守閣の木造復元に係る概算経費が約270億円から400億円と莫大であり、厳しい財政状況の中、市民生活に大きな影響を与える懸念があることから、関係局との協議を踏まえ、国・県支出金、寄附金、地方債、市税等の割合を含めた財源フレームを明確にし、優秀提案選定後の工期・工程・概算事業費等が明らかになった段階で速やかに、市民アンケートを実施しあわせて議会へ報告すること。

2 「名古屋市下水汚泥固形燃料化施設整備運営事業者選定審議会条例の制定について」

→ 賛成多数により原案どおり可決

3 「名古屋市有料自転車駐車場条例の制定について」など14議案

→ いずれも全会一致により原案どおり可決

- 14議案は次のとおりです。
- 名古屋市有料自転車駐車場条例の制定について
- 名古屋市空家等対策の推進に関する条例の一部改正について
- 名古屋市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例の一部改正について
- 名古屋市営住宅条例の一部改正について
- 火災予防条例の一部改正について
- 財産の取得について
- 契約の一部変更について
- 指定管理者の指定について
- 都市公園を設置すべき区域の変更について
- 市道路線の認定及び廃止について
- 公の施設の区域外設置について(4件)

4 「教育委員会の委員選任について」及び「愛知県公安委員会の委員推せんについて」 → いずれも全会一致により**同意**

■ 決算認定案について

1 「平成26年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案10件

→ いずれも賛成多数により**認定**または**原案どおり可決及び認定**

○ 一般会計の決算状況

- 歳入決算額は、1兆547億円余でした。また、歳出決算額は1兆474億円余でした。
- 前年度に比べ歳入、歳出ともに206億円余(2.0%)増加しました。
- 実質収支は17億円余の黒字でした。

2 「平成26年度名古屋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案9件

→ いずれも全会一致により**認定**

平成26年度決算認定案の審査の概要は、「平成27年9月定例会の概要②(速報版)」に掲載しています。

■ 議員提出議案について

1 「意見書」(5件) → いずれも全会一致により**原案どおり可決**

- 9月定例会では、次の5件の意見書を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

○ **訪日外国人旅行者の誘客促進に関する意見書**

地方が特色を生かしながら国際競争力のある観光地づくりを進めるための支援策を講ずるとともに、海外に向けて戦略的PRを実施するなど、日本の魅力のさらなる発信に努めることなどを強く要望するものです。

○ **公共事業等における国産材(地元材)の利活用に関する意見書**

公共事業等において安全性、機能性及び費用対効果等に配慮しつつ、国産材(地元材)のさらなる利活用を推進するよう強く要望するものです。

○ **携帯電話契約の見直し促進を求める意見書**

携帯電話の「二年縛り契約」の見直しを促進するため、携帯電話事業者各社に対して働きかけるよう強く要望するものです。

○ **食品におけるトランス脂肪酸の表示に関する意見書**

国民の心血管系疾患のリスクを低減し、健康を増進するとともに食品におけるトランス脂肪酸の含有量を知る権利を満たすために、トランス脂肪酸の含有についての表示の義務化など情報提供の充実を行うよう強く要望するものです。

○ **国民健康保険における子どもに係る均等割保険料の軽減等に関する意見書**

子育て支援の観点から子どもに係る均等割保険料について、他の医療保険制度との公平性を保ちつつ、国の責任と負担による軽減等の見直しを早急に検討し、速やかに結論を出すよう強く要望するものです。

※ 意見書の全文は市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

本紙は速報版ですので、さらに詳しい内容は、平成27年12月に発行予定の「市会だより第148号」をご覧ください。

この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス<http://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。